# 「お気に入りのテクニカル指標を表示させる」

JP法株価分析システムの「分析チャート」には、気に入ったテクニカル指標を**銘柄を変更しても表示し続ける「指標初期設定」という機能**が備わっています。

通常、「分析チャート」は下記のように上段にローソク足、13移動平均、26移動平均、下段に出来高という表示です。

この表示が基本となります。



では、上段にローソク足、5日移動平均線、25日移動平均線、75日移動平均線を表示させ、下段に、MACDを表示させたい場合はどうすればいいのでしょうか?

## 1つの方法は、

「機能」-「再描画」をクリックし、上段にローソク足、下段に出来高を表示させます。 ※移動平均線が消えます。

そして「機能」 - 「指標」から「43. 移動平均線」で5日、25日、75日を1つずつ表示させ、続けて「73. MACD」を表示させます。

そうすると次ページのようになります。



この画面から、9984ソフトバンクを表示させると、 ※指標一覧の画面は閉じてはいけません。

このようになってしまいます。上段は、ローソク足と13日、26日の移動平均線、下段は、MACDです。



これは、表示銘柄が変更されると一旦、基本の表示となり、そして指標でMACDが選択されているので、下段にMACDが表示される、となります。

ここから、移動平均線を3本表示させるとなると面倒です。

この手間を一気に省いた機能が「指標初期設定」です。

## ■指標初期設定の登録方法

## 上段にローソク足、5日移動平均線、25日移動平均線、75日移動平均線を表示 下段に、MACDを表示させたい場合

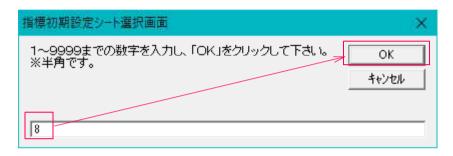
自分が気に入ったテクニカル指標を表示させるには、まず指標初期設定シートにそれら 指標を登録する必要があります。

「機能」-「指標初期設定」-「シート設定」をクリックします。

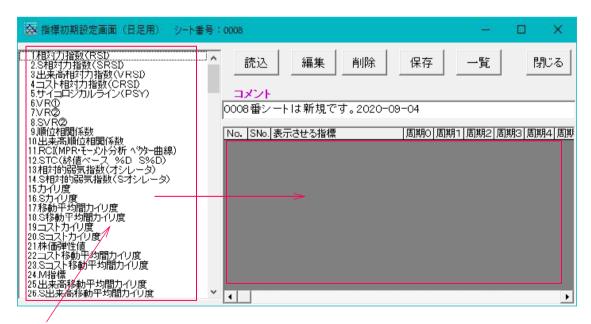
指標初期設定シートは、1番から9999番まであります。

今回は、例として8番に登録します。

「8」と入力し、「OK」をクリックします。



下記のように登録画面(指標初期設定画面)が表示されます。



ここにある指標を右側へ登録していきます。

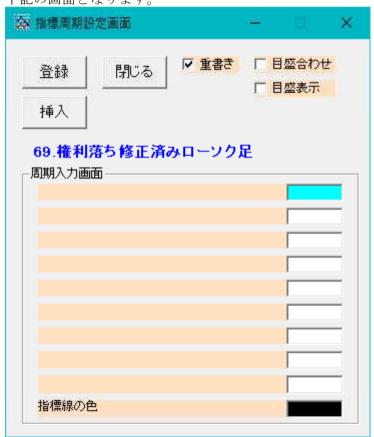
まずは、上段から。

ローソク足を登録します。

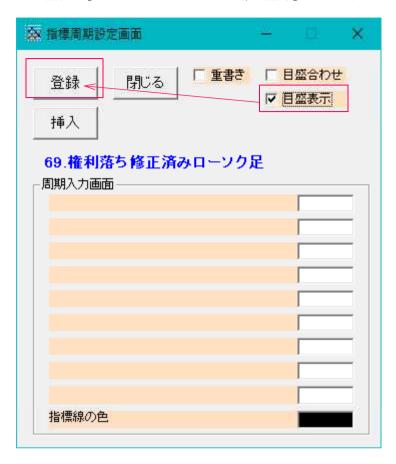
「69.権利落ち修正済みローソク足」をダブルクリックします。



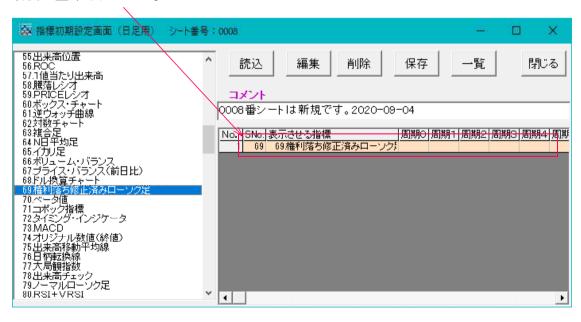
## 下記の画面となります。



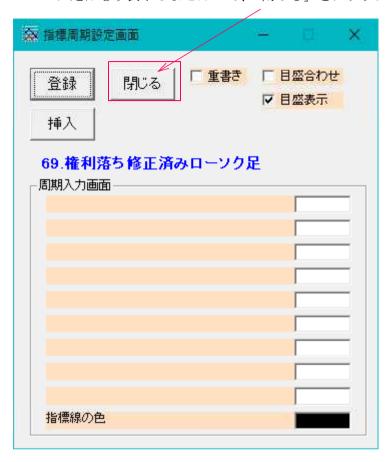
「目盛表示」のみにチェックを入れ、「登録」をクリックします。



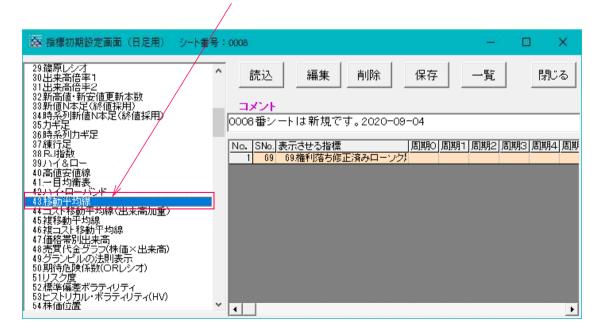
右側に登録されました。



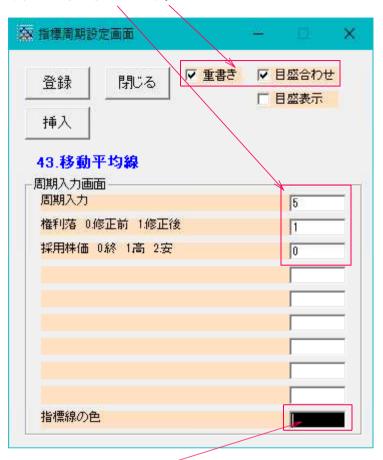
ローソク足はもう表示しませんので、「閉じる」をクリックします。



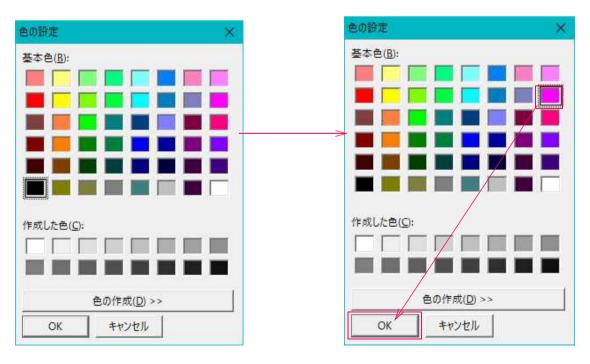
次は、「43.移動平均線」をダブルクリックします。



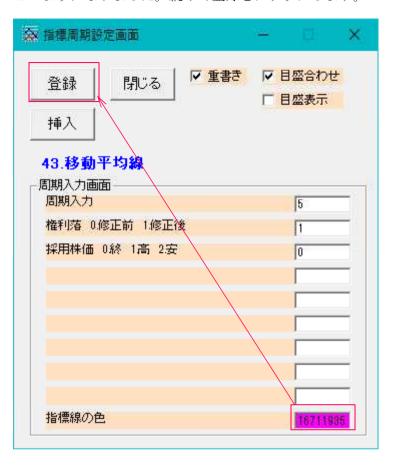
下記のように設定します。



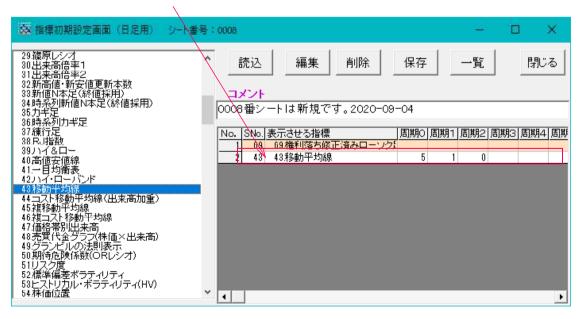
ここをダブルクリックします。色選択の画面が表示されますので、表示させたい色をクリックし、OKをクリックします。



このようになりました。続けて登録をクリックします。

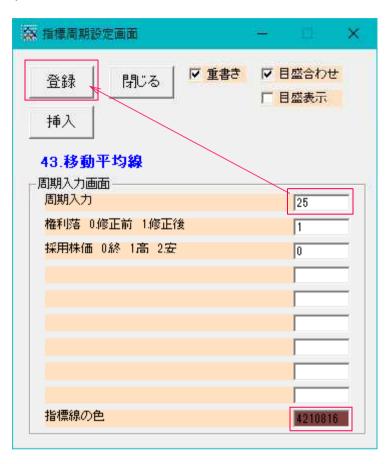


「43.移動平均線」が登録されました。 周期は「5」

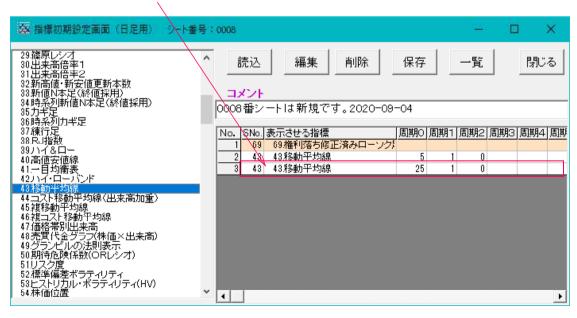


次は、25日移動平均線です。

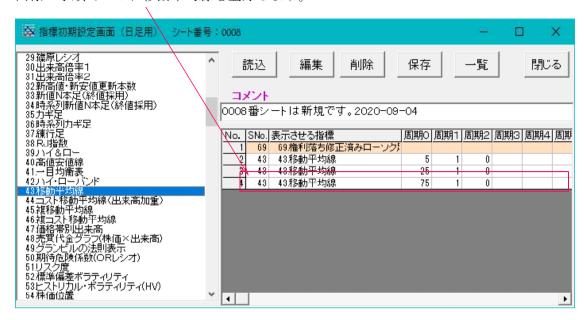
周期に「25」と入力し、色を変更する場合は前述の手順です。そして「登録」をクリック



43. 移動平均線 25日が登録されました。



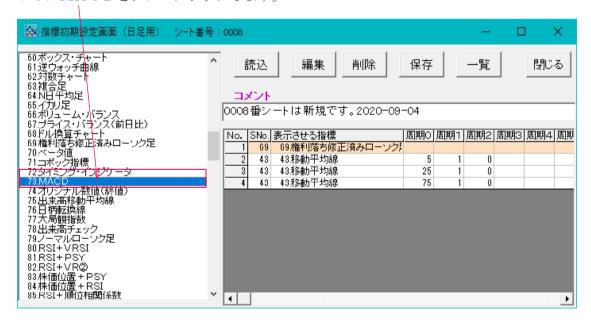
同様の手順で75日移動平均線も登録します。



移動平均線はもう表示しませんので、「指標周期設定画面」は閉じます。

続けて、下段の表示です。

73. MACDをダブルクリックします。



下記のように設定して「登録」をクリックします。「目盛表示」のみチェック



※MACDのように一度に複数の指標ラインが表示されるものについては、色を変更する事は出来ません。**一本の表示の場合のみ、色変更が可能です。** 

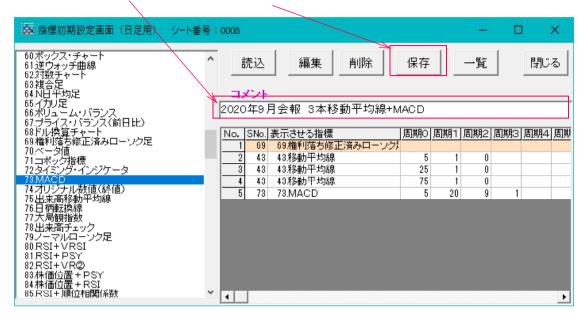
### 73. MACDが登録されました。



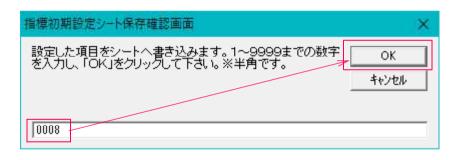
MACDの設定画面を閉じます。

ここまでで、表示させたい指標は終わりましたので8番シートを保存します。

必要に応じて、コメントを書いて「保存」をクリックします。



今回は、8番シートに保存しますので、このままOKをクリックします。



ここまでの作業で8番シートに保存されました。

次は、表示してみましょう。

### ■登録したシートの表示方法

ここにある「8」をクリックします。



下記のように表示されます。



銘柄を変更してみましょう。 7974任天堂



#### ■0~9の表示について

0は、基本表示です。(ローソク足、13移動平均線、26移動平均線、出来高)

1から9については、ボタンをクリックするだけで色々登録したテクニカル指標群を切り替えて表示出来ます。

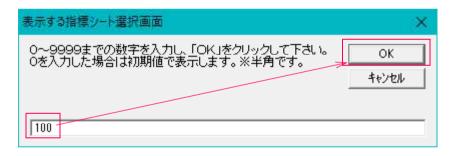
○ 7974 任天堂 日足 東証一部・	その他	製品 発行物	E: 131,669	千株 資本	金:10,065	百万 売買	単位	(株)	: 10	00		
機能(1) 種別(2) パー(4) 前鉾	柄( <u>5</u> )	次銘柄( <u>6</u> )	読込( <u>7</u> )	画面(8)	信用残(9)	表示期	間(0)					
銘柄 7974 任天堂	1350 0	✓ Scale		権利落「	×1000	0008	0	1	2	3	4	
191126 : - 200904 🕶 🖪		1	105					5	6	7	8	9

10番以降、9999番までについて表示する場合は、

ここの数字をダブルクリックします。

	任天堂	3足 東記	一部・	その他	製品 発行機	: 131,669	手柱 資本	金:10	065	百万 売買	単位	(株)	: 10	00		
機能(1)	種別(2)	/(-( <u>4</u> )	前銘	柄( <u>5</u> )	次銘柄( <u>6</u> )	読込( <u>7</u> )	画面(8)	信用残	( <u>9</u> )	表示期間	( <u>o</u> )					
銘柄 7974 任天堂 6 1350 0				✓ Scale		権利落	Г	×1000	0008	0	1	2	3	4		
191126	: - 20	00904	- 4		111	105						5	6	7	8	9

下記の画面表示となります。今回は100番シートを表示させます。
※あらかじめ100番シートを作っておく必要があります。。



ここが100となります。



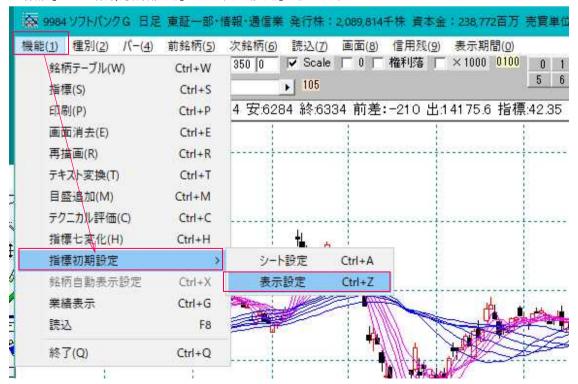
続けて「読込」をクリックします。

## 100番シートに登録してあるテクニカル指標群が表示されました。

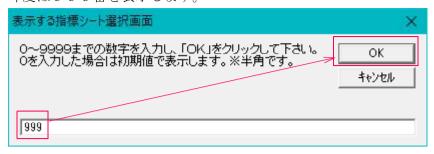


表示を違うシートに切り替える場合は、この手順の他に

「機能」-「指標初期設定」-「表示設定」をクリック



今度は999番を表示します。



999と表示されます。続けて「読込」をクリックします。



999番のシートが表示されました。



今回解説した登録方法を覚えると、色々なテクニカル指標の組み合わせが簡単に表示でき、チャート分析がやりやすくなると思います。

今回解説した手順は初歩です。「指標初期設定」については、ホームページの「勉強会の資料」でも解説してありますで、ご覧下さい。

指標初期設定の使い方(分析チャート)

http://www.neuralnet.co.jp/user/benkyou.html